

# 「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針、 既存壁式鉄筋コンクリート造等の建築物の簡易耐震診断法」 講習会開催のご案内

主催：財団法人日本建築防災協会

- 本会では、「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針」(WPC診断指針)及び「既存壁式鉄筋コンクリート造等の建築物の簡易耐震診断法」(WRC等簡易診断法)を策定し発行しています。「WPC診断指針」は、壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断法として開発されたものですが、一定の条件を満たせば壁式鉄筋コンクリート造建築物にも適用できます。また、「WRC等簡易診断法」は、壁式鉄筋コンクリート造又は壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断を短時間に簡易に実施することを目的として開発されたものです。これらの耐震診断法は、耐震改修促進法に基づく建築物の耐震診断の指針と同等と位置付けられた診断法です。本書をテキストに下記により講習会を開催します。
- 阪神・淡路大震災後も新潟県中越地震をはじめ多くの地震被害が発生し、宮城県沖・東海・東南海・南海地震等の大地震や首都圏直下型地震等の発生の逼迫性が指摘されている折、建築物の耐震診断、耐震改修の推進が喫緊の課題となっています。共同住宅でも、現行の耐震基準に不適合な住宅は150万戸にのぼるといわれており、そのうち壁式鉄筋コンクリート造や壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造の建築物も多く存在します。
- 建築物の耐震診断・耐震改修・設計・施工・工事監理・維持保全業務並びに建築行政・施設管理等に携わる皆様には、是非この機会に本講習会を受講され、建築物の耐震診断に係る技術を習得され、今後の業務に活用されますようご案内いたします。
- 本講習会を受講された方には、受講したことを証する受講修了証を交付いたします。
- 本講習は(社)日本建築構造技術者協会のJSCA建築構造士登録更新のための評価点対象講習会(申請中)です。詳細はJSCAのHPを参照して下さい。
- 本講習は建築士会継続能力開発(CPD)制度認定講座(3単位予定)です。

## 1. 開催地・期日・会場・定員

開催地	開催日時	会場	定員
東京	平成21年11月17日(火) 13:00~16:55	東京都江東区有明 2-5-7 TOC有明 WESTホール1~3	300名
大阪	平成21年11月20日(金) 13:00~16:55	大阪市北区錦町 2-21 天満研修センター 9Fイベントホール	200名

## 2. 講習科目・講師(講師の都合等により一部変更となる場合があります。)

- (1)挨拶(13:00~13:05) 開催地都・府建築行政担当課長等
- (2)既存建築物の耐震診断・耐震改修の現状と課題(13:05~13:30)  
東京会場：千葉大学名誉教授 村上雅也、大阪会場：東京大学教授 久保哲夫
- (3)壁式鉄筋コンクリート造建築物の耐震性の考え方及び既存壁式鉄筋コンクリート造等の建築物の簡易耐震診断法の解説(13:30~14:30)  
壁式構造建築物の簡易耐震診断法検討委員会委員長・東京大学教授 久保哲夫
- (4)既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針の解説(14:40~16:40)  
SPRC 委員会壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物耐震診断検討部会部会長・株式会社堀江建築工学研究所所長 太田 勤
- (5)受講修了証交付(16:40~16:55)

## 3. 受講料 6,500円(税込、テキスト代別途)

## 4. テキスト及びテキスト代

- ・テキスト：「既存プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針／既存壁式鉄筋コンクリート造等の建築物の簡易耐震診断法」(財)日本建築防災協会 2005年7月1日発行
- ・テキスト代：受講者特価 3,500円(税込、定価4,000円)  
(テキストをすでに手持ちの方は講習会当日ご持参ください。テキストは講習会当日は原則頒布しません。余部があった場合のみ定価で販売いたします。)

5. 申込み方法（できるだけ（1）インターネットによるお申し込みにご協力をお願いします。）

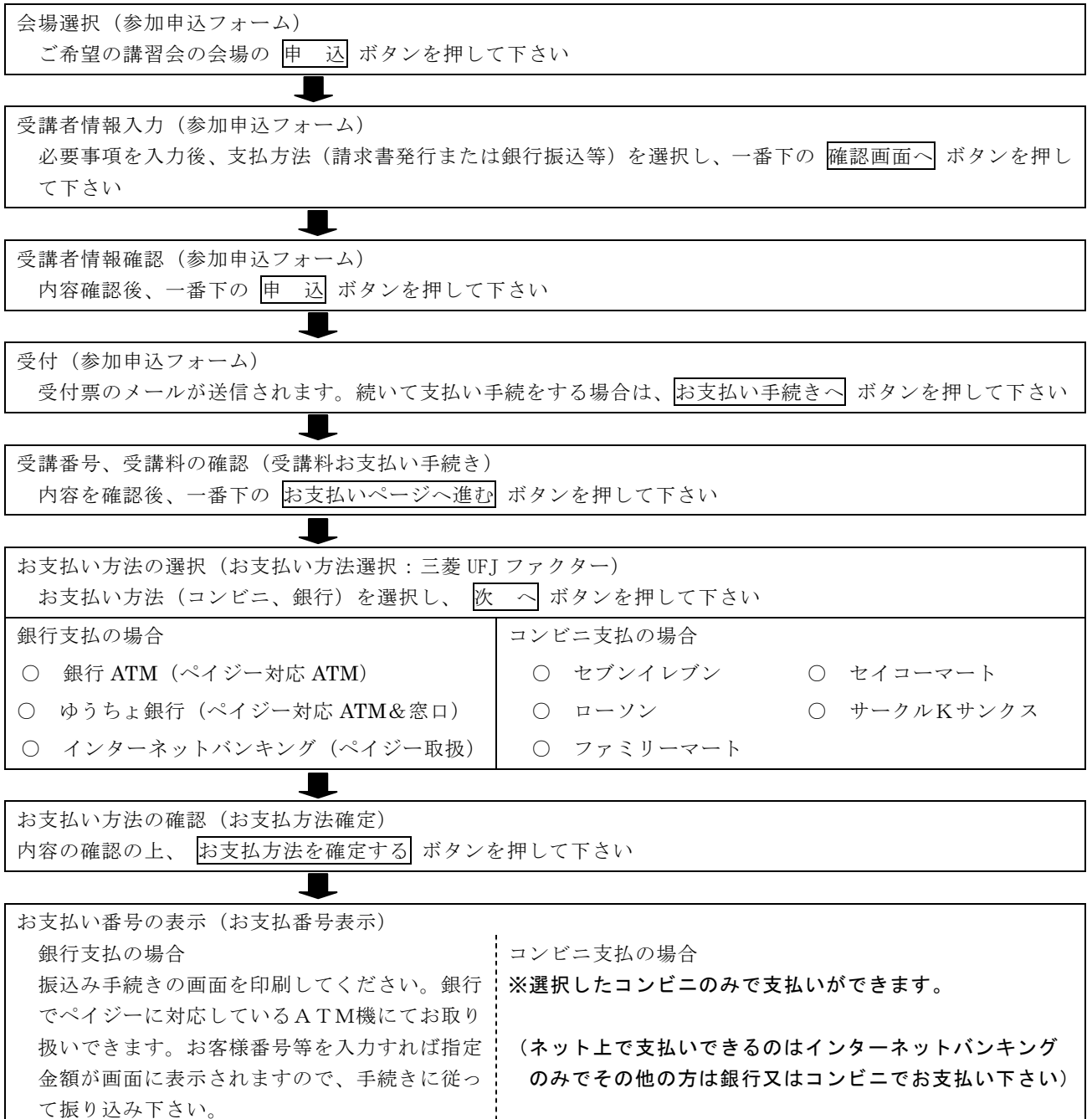
（1）インターネットによるお申し込み（振込手数料等はかかりません。）

下記へアクセスし、画面の案内に従ってお進みください。

<http://www.kenchiku-bosai.or.jp/workshop/index.html>

下記の支払方法のうち1つをお選びください。

- ・コンビニ支払
- ・銀行（ペイジー対応ATM）・ゆうちょ銀行（ペイジー対応ATM&窓口）
- ・インターネットバンキング



- ① お申込み後、すぐに受付票（受講票ではありません）をメールにて送信いたします。ご希望の支払方法をご選択いただき、手続きされた支払窓口へ行きお支払いをしてください。（インターネットバンキングはインターネットで振込みができます。）
- ② 入金確認後、受講票をメールにて送信いたします。（申込完了となります。）この受講票を印刷して、当日ご持参の上受付にご提示ください。

※1 インターネットからのお申込みの場合は、申込書のご送付は必要ありません。

※2 受付、支払方法のご選択をされても、受講料のお支払いが無い場合は、受講できません。

**このインターネットによるお申し込みについてのお問い合わせは下記へお願いします。**

**TEL. 042-628-9560**（サンパートナーズ（株）壁式講習会係）

## (2) 郵送によるお申し込み

次頁の申込用紙（1名につき1枚。コピー可）に記入し、①事前に受講料（及びテキスト代）を下記の銀行振込口座へ振込みした受領証のコピーを申込書所定の欄に貼付し、②下記6の申込み先宛郵送してください。FAXにて、受講票及び会場案内図を送付いたします。

郵送によるお申し込みの場合の銀行振込口座（振込手数料はご負担願います。インターネットによるお申し込みをされた方はこの口座への振り込みは出来ません）

三菱東京UFJ銀行 虎ノ門支店  
普通 2590306  
(財)日本建築防災協会 サイバーネットバンク

## 6. 申込先・問合せ先

(財)日本建築防災協会 壁式講習会係(03-5512-6451)  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-20 虎ノ門YHKビル8F

## 7. 申込締切期日

東京会場 11月10日、大阪会場 11月13日。（※郵送によるお申し込みの場合は必着）  
ただし、締切日前でも、定員に達し次第締め切ることがありますのでお早めにお申し込み下さい。

## 8. ご注意

- ・インターネットによるお申し込みをされた場合、上記「郵送によるお申し込み」記載の「銀行振込口座」へのお振込はできません。必ずインターネットによるお申し込み指定の手続きに従って受講料・テキスト代をお支払い下さい。
- ・お支払いいただいた代金は、当方の都合により受講をお断りする場合を除いて返金いたしません。
- ・ご入金後のテキスト購入の取り消しや追加修正はできかねますので、お申し込みの際には十分ご注意下さい。

■後援（依頼先） 国土交通省、国土交通省国土技術政策総合研究所、(独)建築研究所、日本建築行政会議、(独)都市再生機構、東京都、大阪府、(社)日本建築学会、(社)日本建築士会連合会、(社)日本建築士事務所協会連合会、(社)日本建築構造技術者協会、(社)建築業協会、(社)プレハブ建築協会、(社)建築・設備維持保全推進協会、(社)東京建築士会、(社)東京都建築士事務所協会、(社)大阪府建築士会、(社)大阪建築士事務所協会、(財)東京都防災・建築まちづくりセンター、(財)大阪建築防災センター、既存建築物耐震診断・改修等推進全国ネットワーク委員会、建築物防災推進協議会

※受講申込の際に入力又は記載された個人情報、講習実施に関する必要な書類等の作成、送付及び本講習の内容に関する情報の送付に使用します。それ以外の目的には使用いたしません。

「既存壁式プレキャスト鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断指針、  
既存壁式鉄筋コンクリート造等の建築物の簡易耐震診断法」講習会

受講申込書(郵送によるお申し込み用)

※インターネットによるお申し込みの場合は、この申込用紙は必要ありません

フリガナ				希望する会場に○印を付けてください
受講者氏名			東京	11月17日(火)
			大阪	11月20日(金)
連絡先	自宅 ・ 勤務先 (何れかに○印を付けてください)			
住所	〒 ー ー 都・道 府・県			
勤務先名				
勤務先部課名				
電話番号	ー ー	FAX番号 (受講票送信のため、 必ず記入してください)	ー	ー

	摘要(下記のテキスト購入希望有無に○印)	金額
受講料		6,500円
テキスト	・希望する(3,500円)      ・希望しない	円
合 計		円

銀行の振込受領証のコピー貼付欄

(剥離しないように、しっかりと貼付してください。)

※この申込書に記載された個人情報は、講習実施に関する必要な書類等の作成、送付及び本講習の内容に関する情報の送付に使用します。それ以外の目的には使用いたしません。